

大学の教育・授業の未来像 多様化するFD

〔シリーズ「大学の教育・授業を考える」第三巻〕

目次

序／川上 忠雄（法政大学）

まえがき／内田 勝一（早稲田大学）

第1章 これからの大学教育

1. 大学教育の歴史と今後の展望（桜美林大学大学院・寺崎昌男）
2. 授業の充実と教育課程の整備—大学審議会答申を受けて（大学評価・学位授与機構・舘 昭）

第2章 多様なFDの試み

1. 文教大学におけるFD活動の一実践例（文教大学・白石和夫）
2. 広島修道大学におけるFD（広島修道大学・針持和郎）
3. 龍谷大学におけるFDへの組織的取り組みについて（龍谷大学・岩田 貢）
4. 日本大学松戸歯学部における「歯学教育ワークショップ」（日本大学・山本浩嗣）
5. 授業評価アンケート調査の解析について（芝浦工業大学・藤井 亀）
6. 東海大学の組織的教育について
—単位の充実から問題発見・解決型の人材育成をめざして（東海大学・安岡高志）
7. 医学教育におけるFDとは—兵庫医科大学の事例（兵庫医科大学・村田宏雄）
8. 神戸女学院大学のファカルティ・ディベロップメントの歩み（神戸女学院大学・古庄 高）
9. 活気ある夜間学部に向けて—早稲田大学第二文学部の試み（早稲田大学・中島国彦）
10. 法政大学社会人大学院の事例—社会人大学院での教育とFD（法政大学・小川孔輔）

第3章 座談会：私立大学にとってFDとは

出席者：釜田 泰介（同志社大学）

廣瀬 克哉（法政大学）

楠原 彰（國學院大学）

井下 理（慶應義塾大学）

（司会）内田 勝一（早稲田大学）

あとがき